

ほくクイクイ

クイクイのなつやすみ日記



秋の予告

- 詳細は秋チラシ・市報などで
- 「潟と田んぼ」は秋も続きます
 - ・10月「田んぼの生きもの」周辺の田んぼで生きもの観察
 - ・11月「恵みまつり」福島潟と周辺の田んぼの収穫体験など
- 豊栄鳥彫会の講座
 - バードカービング教室が今年度も行われます。お楽しみに。



水の駅「ビュー福島潟」

福島潟の自然と文化の情報発信施設です。屋上からは潟と越後平野を一望でき館内では潟の動植物や歴史の展示、潟の中のライブ映像も楽しめます。



表紙写真: 第19回福島潟フォトコンテスト入賞作「初夏の展望台」(佐々木進)より

ねっとわーく福島潟より

www.geocities.jp/fukusimagata/

ビューショップギャラリー

DROPS

色の重なり 形の連なり
中川なぎさの布仕事

日 6月16日(木)～8月24日(水)
午前9時～午後4時30分

場 1階ビューショップ
内 染め布から作るアクセサリ、様々な布をつぎはいで作るがまぐちを中心に、布小物の展示販売をします。

「めぐる青」 スタンプラリー散策布展

日 7月1日(金)～7月31日(日)
午前9時～午後4時30分

場 階段ギャラリー
内 「染め」でたぐりよせるISANA/中川なぎさの布仕事の展示。ひとつの型紙、ひとつの模様、3つの生地に染めた作品を市内3会場^{※1,2}で展示します。

※1 cafe 日和山五合目(新潟市中央区東堀通13番町)

※2 ISANA(新潟市中央区沼垂)

スタンプを3個集めた方には、小さなプレゼントを差し上げます

ワークショップ 色の重なり

日 7月9日(土) A
午前10時～午後0時30分

場 地下工作室
内 木枠の織機で夏色のコースターを織ります。レンジャーによる「夏の福島潟 おすすめポイント」解説つき

人 8人(先着)
甲 電話でねっとわーく福島潟へ
¥ 2,500円(材料費・飲み物代を含む)



お申し込み・お問い合わせは、ねっとわーく福島潟
電話:025-387-0284 まで

イベント

イベントカレンダーの記号

◆ 潟舟で福島潟の魅力発見

所要時間:30分程度 B

日 7月23日(土)～8月28日(日)の土・日
8月13日(土)・14日(日)をのぞく

午前9時30分～午後4時最終受付

場 潟来亭先棧橋 のぼりが目印

甲 当日直接会場へ

¥ 一般500円 小中学生200円

幼児無料(保険料を含む)

◆ 夏休み潟先案内 C

所要時間:30分～1時間程度

日 8月4日(木)～8月14日(日)

8日(月)・13日(土)午後をのぞく

午前10時～午後2時30分最終受付

場 集合:潟来亭前 のぼりが目印

案内場所:自然学習園

内 ボランティアガイドと一緒にミソハギ、ハス、オニバスなど夏の花の競演を楽しみましょう。

甲 当日直接会場へ



春の報告

● 4月3日 菜の花迷路づくり

4月早々に見ごろになった菜の花畑。ヒバリやカルガモが巣作りできる場所と、人が入れる場所を分けるために菜の花迷路を作りました。



● 5月15日 名誉館長と歩こう!

福島潟一周ウォーク

今年もお天気にめぐまれ、総勢80人あまりが大熊名誉館長とともに福島潟を歩き、潟の歴史と未来を考えました。



● 6月5日 潟キャンプ・菜種採りの巻

菜の花を刈って種を採ったり、たき火でごはんを作ったりなど初めての体験ばかりでした!火を起こすところから始める料理は大変でしたが、おいしいご飯ができました。次回7月2日に第二弾・潟舟探検の巻。



ビューおしらせ

● 駅前無料レンタサイクル貸出し中

福島潟など北区めぐりにご利用ください。JR豊栄駅改札口脇のヤマザキショップでお申し込みができます。(お問い合わせ:北区産業振興課 025-387-1356)

● ビュー福島潟となりの食事処「日本料理・観水庵」は、平成27年8月20日をもって閉店しました。



● アメリカザリガニは緊急対策外来種です。

拡散や被害防止のため、公園で釣ったザリガニはビューで引き取っています。ご協力お願いします。

● ヒナを拾わないで

野鳥のヒナを見つけても拾わないでください。親鳥が近くにいます。



新新バイパス豊栄ICから車で約10分
JR豊栄駅から車で約5分 JR豊栄駅から徒歩約30分
新潟市が設置した水の駅「ビュー福島潟」は平成26年度より指定管理者「福島潟みらい連合」が運営しています。



福島潟たより 2016 夏号

7・8・9月

～夏のおもてなし～

2016年6月20日 水の駅「ビュー福島潟」発行



私たちは、水の駅「ビュー福島潟」の自主事業を応援しています。

よくあるご質問

オニバスの花や、オオヒシクイはいつ見られるの



オニバスの花は7月上旬から咲きはじめます*

オニバスの開花は7月～9月。8月中旬が見頃です。午後には花が閉じはじめますので、午前中がおおすすめです。開花情報は水の駅「ビュー福島潟」のFacebookでも随時掲載します。

オオヒシクイは9月末ころからやってきます*

オオヒシクイ初認日あてクイズは9月上旬から。クイズ詳細はビュー福島潟館内でお知らせします。

* 回答は近年の福島潟の様子です。年によって前後します。





2016 カレンダー

Calendar grid for July, August, and September 2016.

2016年7・8・9月 企画展のご案内 (会場:5階企画展示室 入館料のみでご覧いただけます)



最優秀賞「興味津々」市川節子

「第32回 日本の自然」写真展

6月11日(土)～7月18日(月・祝)

「いつまでも守り続けたい日本の自然」をテーマに公募された「日本の自然」写真コンテストの入賞・入選作品98点を展示します。4Kテレビによる作品展示も行います。

地元学シリーズ第16弾 潟のながめ展

7月23日(土)～9月4日(日)

今年の夏休み特別企画展は、福島潟の「ながめ」がテーマです。新潟の原風景と言われる福島潟は、時代を経てだんだんと姿を変えてきました。現在も田んぼを潟に戻すなど画期的な工事が行われています。そこで、あらためて潟の「ながめ」を通して福島潟を見つめなおす企画展を開催します。

「ながめ」から見た「生物多様性」「潟の昔、今、これから」をクイズやゲームなどで楽しみながら学べます。自由研究のヒントにも活用してください。



ザ・福島潟 — 木版の世界 —

9月10日(土)～10月16日(日)

福島潟が大好きだという新発田市在住の木版作家、鈴木豊志氏の作品展です。福島潟の自然や周辺に咲く草花などをテーマにした木版画作品41点を展示します。

鈴木 豊志(すずき とよし) プロフィール
昭和16年(1941)北蒲原郡神山村(現阿賀野市)出身。平成13年(2001)警察を定年退職後に木版画の制作を始める。市展賞、県展賞、国展の国画賞など受賞歴多数。



「渡り鳥ーオオヒシクイー」



「雨止む 2010」鈴木豊志

大熊孝名誉館長事業

潟文化のつどい

9月18日(日) 午後4時～午後7時

場 福島潟/潟来亭 料 無料(潟舟体験のみ500円)

人 70人(先着) 潟舟体験は先着36名まで

申 8月17日(水)より電話でビュー福島潟まで

潟舟で水面のかおりを感じ、潟来亭で三味線の音を味わいます。「山川草木」とひとつになる雰囲気の中、大熊名誉館長とお話しを通して潟の未来を考えるひとときとします。

16:00～ 潟舟体験

17:30～ 津軽三味線のミニコンサート

18:15～ 大熊名誉館長との交流会

(潟舟のみの参加はできません)

第19回 福島潟自然文化祭

9月22日(木・祝)

水の公園福島潟および周辺

12,000本のロウソクを並べてオオヒシクイを描く雁迎灯(かんげいび)や、オニバス潟鍋合戦、自然体験イベントなど。当日はビュー福島潟入館無料。

主催:福島潟自然文化祭実行委員会(北区役所地域課内 電話:025-387-1195)

潟総おどり

9月22日(木・祝)

ビュー広場&潟来亭前堤防ステージ
あの「にいがた総おどり」が福島潟にやってくる!心をこめた踊りが潟に集う人々をつなぎます。

主催:福島潟みらい連合(ビュー福島潟 電話:025-387-1491)

同日開催



潟の自然紹介

潟のいろいろ



ミスアオイ

青紫色がきれいな水辺の花。かつては水田の雑草で今は新潟県の絶滅危惧Ⅱ類に指定されています。自然学習園の池、オニバス池などで見られます。ハスやオニバスが目玉される中、そのそばでひっそりと、時には群生を作って、咲いています。

催し物のご案内

日=日時 場=会場
内=内容 人=対象・定員
申=申し込み(記載のないものは申し込み不要)
料=参加費(記載のないものは無料)
問=問い合わせ先
※参加者が小学校2年生以下の場合は保護者の同伴が必要です。

潟キャンプ～潟舟探検の巻～

7月2日(土)午後1時30分～7月3日(日)午後1時
福島潟キャンプ場
一泊二日のキャンプ。たき火でご飯や潟舟体験、パウムクーヘン作りなど。持ち物:寝袋、水筒、帽子、タオル、ライト
小学生以上の親子15人(先着)
6月26日曜日まで電話でビュー福島潟へ
一般6,000円 小中高生4,000円

福島潟自然かんさつ会

7月10日(日) 7月23日(土)
8月13日(土) 8月27日(土)
9月10日(土) 9月19日(月・祝)
各日午後1時30分～午後3時30分
ビュー福島潟1階集合
福島潟の旬の生き物を紹介します。
20人(先着)
不要(当日直接会場へ)

潟と田んぼ 生きもの観察

7月24日(日) 午前9時30分～午後1時
ビュー福島潟1階集合
福島潟近くの田んぼで、どんな生きものがいるか観察します。ビュー福島潟から各自の車で移動となります。
20人(先着)
6月24日曜日から電話でビュー福島潟へ
一般1,000円 小中高生500円(昼食付)

夜の潟散歩

8月6日(土) 午後6時30分～午後8時30分
8月25日(木) 午後6時～午後7時30分
ビュー福島潟1階集合
昼間とは違う福島潟。次第に暗くなる園路を散歩します。ちょっとドキドキ。
持ち物:虫よけスプレー、懐中電灯
20人(先着)
7月6日曜日から電話でビュー福島潟へ
入館料のみ

お問い合わせ
お申し込みは

潟の音風景～福島潟夕方コンサート～

8月6日(土) 午後6時～午後7時
ビュー福島潟6階展望ホール
夏の暮れゆく潟をバックにプロの演奏家によるジャズのひとときを。出演:日比野則彦(サクソ)
野沢美穂(ピアノ)、日比野愛子(ソプラノ)
120人(先着)
7月6日水曜日から電話で
一般1,000円
小学4年～高校生500円

潟キャンプ～夜の虫探しの巻～

8月7日(日) 午後3時～午後8時
福島潟キャンプ場
たき火でご飯、虫探し、実際にトラップを仕掛けてどんな虫がいるか、見てみよう。
持ち物:水筒、帽子、タオル、ライト
小学生以上の親子20人(先着)
7月1日曜日から電話でビュー福島潟へ
一般3,500円 小中高生3,000円

虫とりかんさつ会

7月18日(月・祝)、7月30日(土)
各日午前9時30分～正午
ビュー福島潟1階集合
どんな虫がいるのかな。
捕まえてじっくり見てみよう。
※捕った虫は持ち帰れません。
持ち物:虫捕り網、虫かご
20人(先着)
電話でビュー福島潟へ

オニバス案内所

8月6日(土) 7日(日) 11日(木・祝) 12日(金)
13日(土) 14日(日) 16日(火) 20日(土)
21日(日) 27日(土) 各日午前10時～正午
オニバス池(福島潟正面堤防)
オニバスに実際に触れてみよう。
花の匂いは?時間内で随時案内しています。

クイクイ2016お誕生日会

8月14日(日) 午前10時30分～、午前11時30分～
午後1時～、午後2時～
(上記は予定時間です、各30分程度)
ビュー福島潟館内 他
クイクイがビュー福島潟の館内をお散歩するよ!
写真を撮ったり、クイクイと一緒にあそんでね!

ビオトープ池

場所:ビュー福島潟の脇
オニバスも咲く!隠れ人気スポット★

レンジャーのおすすめ

夏になると青いアゲハ蝶が飛んでるよ!!
ぜひ見つけてみてね^^
アオスジアゲハ

夜の潟では何が聞こえる?
ゴアー ジー ヴオー
ヤササワ ドロドロ

蝶々と格闘するスズメ

かわいい顔してたくましく生きています!
スズメ
ぼくたち 雑食性です!

星空延長開館

8月25日(木)午後9時まで(入館は8時30分まで)
「阿賀野川こざれや花火」と「瓢湖大花火大会」の開催に合わせ、ビュー福島潟を延長開館します。6階ホールや屋上から二大花火大会を一度に鑑賞できます。
飲食物の持ち込みは自由です。(ゴミのお持ち帰りにご協力ください)

水駅「ビュー福島潟」 電話:025-387-1491
※年間利用券をお持ちの方は、参加費が「入館料のみ」の催しに無料で参加できます。
※「福島潟自然文化基金」に1,000円(小中高生500円)以上の寄附をしていただいた方にはビュー福島潟年間利用券をさしあげています。

